

研究情報公開資料（オプトアウト用）

この公開情報をご覧になって、

1. ご自身が研究の対象になっているのかがよくわからない
2. 研究の内容や利用される試料・情報について詳しく知りたい
3. ご自身の情報が研究に用いられることを拒否したい

～この場合はお申し出により、試料や情報の研究への利用を停止します

などの場合は、下記 12.の「お問い合わせ先」までご連絡ください

研究管理番号 (受付番号)	YCR18027
1 研究課題名	女性泌尿器科無料相談会「Swanの会」開催の効果 ～マーケティング視点からの潜在顧客開拓の試み～
2 研究機関および 研究責任者 (研究分担者) (共同研究機関)	研究機関 医療法人社団あんしん会 四谷メディカルキューブ 研究責任者 品質管理部 看護師 中島美佐子 (研究協力者 永田美樹 竹田剛 板橋悦子 嘉村康邦)
3 研究期間 調査期間	研究期間 開始：院長許可後 ～ 終了：2019年3月31日 情報等調査期間 開始：2015年4月1日 ～ 終了：2018年8月31日
4 研究の背景・目的 ・意義・方法等	女性泌尿器科疾患は社会的認知度が低く、その症状から医療機関への受診は、ハードルが高く、一人で悩み不安を抱え QOL を低下させている女性が多くいらっしゃいます。そこで、過去に泌尿器科症状で当院を受診された方の症状や疾患などを調査・分析し、不安や悩みを相談できる「Swanの会」を開催することにしました。そして、「Swanの会」に参加してくださった方のその後をさらに調査・分析しました。これらを通して、泌尿器科症状で悩む女性の更なる掘起しと QOL の維持・改善に貢献したいと考えています。
5 研究の対象 となる方	2015年4月～2015年9月までの間に女性泌尿器科を受診された方 2016年8月～2018年8月までに女性泌尿器科無料相談会の会に参加した方
6 <u>試料・情報等の 利用目的、利用方法</u>	以下、1.2.3 から得た情報を基に当院女性泌尿器科受診者の傾向を把握し、症状があり不安や悩みを持っている方や受診を迷っている方に向けて「Swanの会」を開催しました。また、参加後の転帰から、「Swanの会」の改善・継続に役立てました。 1.当院女性泌尿器科を受診された方の疾患・症状や治療方法などについて調査 2.「Swanの会」に参加された方の年齢・参加動機・症状などについて調査 3.「Swanの会」を通して当院を受診された方については、さらに受診までの期間や受診後の転帰などについて調査・分析
7 <u>研究に用いる試料・ 情報の種類（項目）</u>	1.当院女性泌尿器科を受診された方の属性・主訴・受診動機・診断名・治療方法など 2.「Swanの会」参加された方の属性・参加動機・症状や受診意向など 3.「Swanの会」参加後に受診された方の受診までの期間、診断名・治療方法など ※属性・主訴・受診・参加動機などの情報は、カテゴリー分けでの公表するため個人を特定できるような表現は用いていません。カルテ番号、生年月日、イニシャルなどの個人を特定しうる情報を用いません。
8 <u>試料・情報を利用 する者の範囲</u>	上記 2 と同じ範囲の者
9 <u>試料・情報の 管理責任者</u>	四谷メディカルキューブ 経営管理部 坂間晋哉
10 計画書等の閲覧	研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、知的財産権の保護等に支障がある場合は閲覧できないこともあります
11 その他の開示 すべき情報	個人情報については、一定の条件の下で開示可能です。 下記 12.のお問い合わせ先までご連絡ください。ただし、他の対象者の個人情報に支障があるなどの場合は開示できないこともあります。
12 お問い合わせ先	試料・情報が研究に用いられることについて、ご本人（あるいは代理人）が了承されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。 品質管理部 中島美佐子 東京都千代田区二番町 7-7 電話・FAX 03-3261-0401 (代表) メール mi-nakajima@mcube.jp

診療情報を研究に用いるにあたっては、個人情報保護のため個人を識別できない状態にして 6.の目的のためだけに使用します。
また研究成果を学会や論文で発表する際は、「個人を特定できる情報を削除した上でデータ処理、解析」したものを使用します。